

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	農業安全課
職	課長
氏名	西村博

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
県産農畜産物の安全の確保に努め、安心の提供を行うとともに、安全な生産環境を確保する。また、環境に配慮した農業を推進する。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
① 食品に対する安全・安心の確保(農業生産工程管理(GAP)の導入推進、食品表示の監視指導、家畜伝染病予防) ② 環境に配慮した農業の推進(自然と人が共生できる社会づくり)	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①食品の適正表示率	99.8 %	H23 年度	100 %	H24 年度	
②エコ農業の取組面積	2,619 ha	H23 年度	4,000 ha	H27 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョンで平成27年度に4,000ha(耕作面積の1割)を目標

※ エコ農業:化学肥料や化学合成農薬を3割以上削減し、環境に与える負荷をできるだけ抑制していく農業。



24年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
①JAS制度に基づく食品表示の適正化	小売店や卸売業者に対し食品表示調査を実施し監視・指導を行うとともに、米トレーサビリティ法の施行(H23.7施行)にともなう周知・指導を徹底する。
①特定家畜伝染病の予防	鳥インフルエンザ、口蹄疫などの特定家畜伝染病の予防防止を図る。
①鳥獣害の防止	鳥獣害(イノシシなど)による被害防止を図るため、地域における防止計画を着実に実施する。
②環境にやさしい農業の推進	エコ農業の理解促進や普及・推進を図るとともに、有機農業などの環境保全型農業を支援する。